

情報システムの一般競争入札調達の実務

2008.8.27(Wed)



主催：株式会社デュオシステムズ

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

官公庁における情報システムの調達は随意契約から一般競争入札に大きく移行が始まっています。実際に最低価格落札方式や総合評価落札方式で調達を行おうとすると、調達仕様書だけではなく、資格要件や評価項目などをどのようにするのか事例が多くないために担当者は困っているというのが実情です。実際に一般競争入札を行っても、一者だけの応札となって、再入札を繰り返して予定価格で落札という事例も多く出ています。一般競争入札は単に業者選定方式の問題ではなく、予算要求や予定価格の算出、業者との情報交換など総合的な調達プロセスの変革を迫るものです。今回このような問題を取り上げてセミナーを開催することにしました。是非、参加をご検討ください。

敬具

2008年8月

株式会社デュオシステムズ
代表取締役社長 宇田川 耀平

●日時：2008年8月27日(水) 15:30～17:30 (15:15～受付開始)

●定員：25名 ●参加費：無料 ●申込締切日：8月22日(金)
●会場：株式会社デュオシステムズ
〒112-0012 東京都文京区大塚2-15-6 ニッセイ音羽ビル2階

15:15～	受付開始
15:30～16:30	「情報システムの一般競争入札調達の手続きと実際に起きている問題とその対策」 行政組織において導入が始まっている一般競争入札の最低価格落札方式と総合評価落札方式について、具体的に作成すべき書類やスケジュールなどについてサンプルを準備して説明をします。これまでに実施されてきた一般競争入札で問題が起きている、予算要求時点での業者への見積り依頼や一者応札による高落札率などに対する具体的な対策についても説明します。 株式会社デュオシステムズ コンサルティング本部 マネージャ 太田秀一
16:30～16:40	休憩
16:40～17:20	「電子入札システムの概要とASPサービスのご紹介」 一般競争入札調達において、発注側と受注側の業務効率の向上に大きく寄与する電子入札システムは、一者応札などによる高落札率の発生にも解決策となることが言われています。電子入札システムとはどのようなものなのかを説明するとともに、これまで導入の大きな障壁となっていた導入経費が不要となるASPサービスの利用についても説明します 株式会社日立情報システムズ
17:20～17:30	質疑応答

* プログラムの内容は都合により変更する場合があります。予めご了承ください。

●お申込方法 : FAXでお申し込み下さい。

情報システムの一般競争入札調達の実務

2008.8.27(Wed)

FAX→ **03-5319-3640** 参加申込用紙に必要事項をご記入の上、左記番号までお送りください。

- * 受講をお申込み頂いた方には、後日e-mailにて受講票を送付させていただきます。
- * 申込み多数の場合には抽選とさせていただきます場合があります。予めご了承下さい。



会場へのアクセス

■ 最寄り駅

- : 東京メトロ 護国寺駅 徒歩5分
- : 東京メトロ 茗荷谷駅 徒歩7分
- : 東京メトロ 新大塚駅 徒歩7分

●お問合せ先 : 株式会社デュオシステムズ
セミナー事務局
tel 03-5319-3668 e-mail seminar@duo.co.jp

参加申込用紙

fax **03-5319-3640**

情報システムの一般競争入札調達の実務

団体名			
ふりがな			
ご芳名			
所属		役職	
ご住所	〒 -		
TEL		FAX	
e-mail			

★受講をお申込み頂いた方には、後日e-mailにて受講票を送付させていただきます。

- * ご記入いただきました個人情報は、弊社事業運営の基礎資料とさせていただきます他、セミナー、製品情報等のご案内に使用させていただきます。
- * 個人情報管理は、弊社個人情報保護方針に基づき厳重に管理し、社外への業務委託は行いません。
- * 個人情報の開示、訂正、削除につきましては、株式会社デュオシステムズ セミナー事務局までご連絡いただきますようお願いいたします。